

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年10月31日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	富良野市	代表者名	木村栄一		
担当者部署	スマートシティ推進室スマートシティ戦略課	連絡先電話番号	0167-39-2305		
担当者役職	課長	担当者氏名	木村栄一	連絡先E-mail	
住所	0768555 北海道富良野市弥生町1番1号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	本多 康幸
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	前回同様に、複数の自治体職員がオンラインでの参加となっておりますが、それぞれの自治体での取り組みについて、上手に引き出していただき、参加者相互の気づきにつながったと感じます。
アドバイザーへの要望事項	特にありません

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年10月26日	支援・助言	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時30分	15時30分	10
				活動時間（分）	110

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	富良野市職員 外北海道内6市町の職員	17人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	住民サービスの向上と職員の負担軽減に向けて、他自治体の先事例を通じてRPAを適用する具体的な業務を明確化しDXの推進を図る ※今回より石狩管内当別町からも参加していただき、様々な取り組み状況を聞いたことと、自ら考え動いている所に感銘を受け、新たな気持ちで取り組みを進めていきたいと感じた	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	RPAを導入するに際して、課題を感じている自治体職員相互の意見交換を通じて、個々の悩みの解消を図りたい ※本市においては、RPAを適用する業務を5業務増やすことを今年度の目標とし、協力事業者との契約締結をして構築を開始したところである	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・全7自治体（富良野市、函館市、稚内市、千歳市、恵庭市、石狩市、当別町）のRPAを中心とした自治体DXの取組み状況に関する意見交換 ・参加できなかった室蘭市での取り組みについても、事前に、情報を収集してくれており、その取り組み事例についても説明を受けられ、自団体以外の取り組み状況を広く伝えていただいた	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	・RPAなどのツールを導入するにあたり、部門間の横断的な取り組みの必要性和、それを実現するためのヒントが得られた ・様々な自治体との意見交換の場をセットしていただくことにより、自団体のみでは考えつかないことに気が付くことができ、新たな展開に向けての参考となった	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ・RPAの導入に際しては、原課の理解が必要であるが、いかに、効果を理解してもらい、導入しよう！という気持ちにさせるかのヒントが得られた	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ・複数の自治体を交えてのアドバイスを受けており、アンケートを行う内容ではないと判断している	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	RPAの導入を進める中から、業務フローの見直しなどを含めた自治体DXの推進を図りたい職員も市民も、お互いにデジタルの恩恵を受けられることが最終目標	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお、<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



